

熱 中 症 に 注 意 し ま し ょ う !!

7月は熱中症予防強化月間です。熱中症の予防には、「水分補給」が大切です！

喉の乾きを感じる前に、こまめな水分補給を行いましょ！特に、高齢者の方は、暑さを感じにくく、室内でも熱中症になることもあるので十分注意しましょ！

熱中症予防のポイント

- 部屋の温度をこまめにチェック
- 室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょ。
- 喉が渇かなくてもこまめに水分補給
- 外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も
- 無理せず、適度に休息を
- 日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを



編集・発行 福島消防署
 福島市天神町14番25号
 TEL 534-9105
 FAX 535-0120
 平成29年7月号

	火災	救急
福島市	44	5133
福島署管内	20	2585

平成29年5月31日現在

台 風 や 局 地 的 で 短 時 間 の 強 い 雨 に 注 意

夏は、台風や突然の集中豪雨(局地的・短時間・強い雨)の発生するおそれがあります。

次のことに注意しましょ。

! この よう な 前 兆 を 確 認 し た ら 避 難 し ま し ょ う !

- 空が真っ暗になったり、雷鳴や稲妻を確認したら建物内へ避難しましょ。
- 冷たい風が吹き出したら注意しましょ。
- 大粒の雨やひょうが降り出したら建物内へ避難しましょ。
- 川の水かさが急に増したら即避難しましょ。

! 避 難 の 際 に も 気 を つ け ま し ょ う !

- 地下室、地下街、地下道など水が入ってくるおそれのあるところは通らないようにしましょ。
- 車での避難は道路が浸水する前に開始しましょ。道路が浸水すると車が動けなくなります。
- 危険な場所は避けて避難しましょ。用水路、ガード下、傾斜地などには近づかないようにしましょ。
- 動きやすい格好で避難しましょ。
- 道路が浸水し足元が見えないことがあるので棒などで確認しながら進みましょ。
- 万が一逃げ遅れたら、2階や屋上、高台等に避難して大きな声を出して助けを呼んだり、携帯電話などで119番通報をしましょ。

『平成二十九年 全国統一防火標語
 火の用心
 ことばを習慣に』

9月9日は救急の日です

毎年9月9日を「救急の日」と定め、その日を含む一週間を「救急医療週間」として、住民の方に救急業務に対する正しい理解と認識を深めていただくため、全国的にイベント等が行われます。

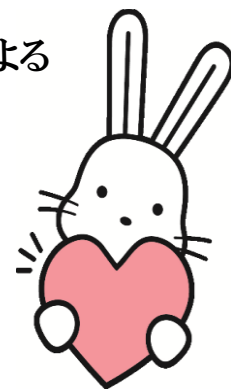
福島市消防本部におきましては、9月9日(土)に「消防救急フェア」を開催いたします。

消防救急フェアでは、心肺蘇生法の体験コーナーや「一日救急隊長」に委嘱された看護師による健康相談コーナー、消防車の展示コーナーなどを実施いたします。

市民のみなさまのご来場をお待ちしております。

○日時 9月9日(土)10:00～12:00

○場所 四季の里 農村いちば(福島市荒井字上鷲西1-1)



親子わくわく防災教室

親子で楽しく学べる！体験できる！防災イベントを開催します。

○開催日 9月16日(土) 10:00～14:30

○場所 福島南消防署(福島市松川町浅川字床ノ窪12番地の2)

○参加費 参加者一人200円(保険代)

○募集人員 小学生20名(定員になり次第申込みを終了します)

【イベント内容】

第1部 空き缶でコンロづくり体験

(10:00～12:30) 作った空き缶コンロでカレーライスを食べよう！

第2部 消防車と写真撮影会&同乗体験

(13:00～14:30) はしご車と一緒に写真撮影、消防車同乗体験
応急手当、放水体験

※申込み方法については、ホームページで確認をお願いします。

問い合わせ先 福島南消防署 TEL024-547-3119



消防コラム 『レジャーシーズン到来

水の事故、花火等の取り扱いにご注意！』

間もなく夏休みとなり、家族で海や川、山などで楽しむ機会が増える季節となります。自然に触れるレジャーは、楽しみがある反面、自然ならではの危険もあります。アウトドアでの事故を防ぐためには、自然を甘く見ず、危険をきちんと認識し、計画を立てて行動することが大切です。

また、夏の風物詩でもある花火は、火薬を使用しており、炎が噴き出したり急激に燃焼することから、思わぬ事故に結びつくことがあります。家庭で花火をする際は、必ず近くに消火用の水を用意し、商品の表示どおりの方法を守って遊びましょう。

十分にご注意いただき、楽しい夏をお過ごしください。

